

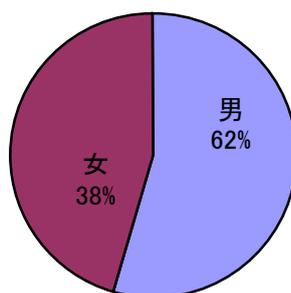
平成21年度
 静岡大学生涯学習教育研究センター
 静岡公民館連絡協議会 共催
 生涯学習指導者研修事業 アンケート結果

静岡大学生涯学習教育研究センター

開催日時:平成22年1月27日(水) 10:00~16:00
 開催場所:静岡市清水区興津生涯学習交流館
 回答数:55

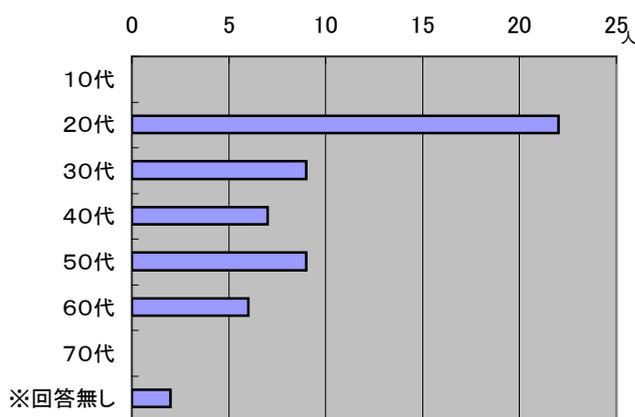
1) 性別をお答え下さい。

ア. 男	30
イ. 女	25



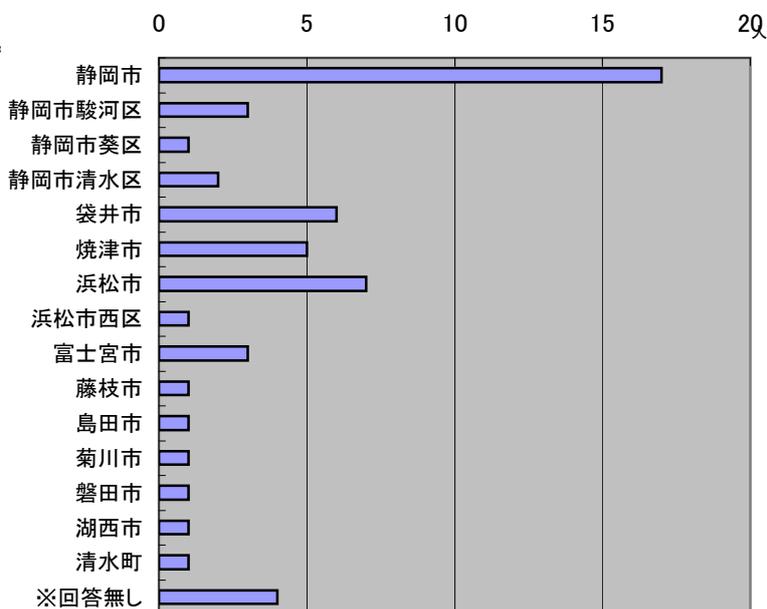
2) あなたは現在何才ですか。

10代	0
20代	22
30代	9
40代	7
50代	9
60代	6
70代	0
※回答無し	2



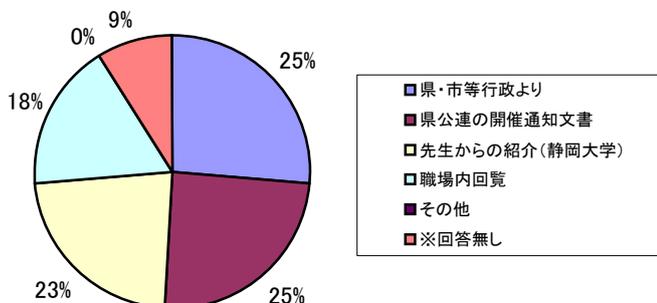
3) どちらからお出でになりましたか。

静岡市	17
静岡市駿河区	3
静岡市葵区	1
静岡市清水区	2
袋井市	6
焼津市	5
浜松市	7
浜松市西区	1
富士宮市	3
藤枝市	1
島田市	1
菊川市	1
磐田市	1
湖西市	1
清水町	1
※回答無し	4



4) あなたは、この研修のことをどこでお知りになりましたか。

県・市等行政より	15
県公連の開催通知文書	14
先生からの紹介(静岡大学)	13
職場内回覧	10
その他	0
※回答無し	5



5) 今回の研修の感想をお聞かせください。

- ・ 県内各地の事例を聞くことにより、特異性を活かした地域づくりを知り参考になった。また学生の研究発表も、現場に入り込んだ長期的な研究で、若い人材が生涯学習の場で成果を出すのは相互にとって効果的であると感じた。
- ・ それぞれの立場の人たちから話をいただき、自分の館でも参考になることがありました。
- ・ 午前中にあった原先生のお話のなかで、「これからの公民館の役割と展望」のお話がありましたが、公民館もこれからは地域のニーズに応じ、新しいものをどんどん取り入れていく必要があることを聞き、守るべき役割は守っていくけれど、いつまでも旧来のやり方にこだわっているのも良くないのかなと感じました。
- ・ 今回公民館事業の報告を聞いて、今せつかく生涯学習を専攻で学んでいるので、学んだことを将来に活かせたらと思いました。
- ・ 実際に公民館を運営している方たちの話は、授業よりもリアルで勉強になりました。どこも試行錯誤しているんだなと感じました。
- ・ 今回のような研修に参加したのは初めてでしたが、各地域のさまざまな公民館活動を知ることができ、とても勉強になりました。話題に上がったように私も一人の大学生として、若者たちに公民館の存在する意味、大切さを伝えていきたいと思いました。
- ・ 公民館の方々の話を聞かせていただき、公民館の数だけ、もしくはそれ以上に行われている地域づくりや、学習支援の形が存在することが分かり、今回の内容を参考にこれからの実習に活かしていきたいと思いました。また、公民館の資金運用についても少しお話を聞くことが出来、分らなかった部分が減り、よかったです。
- ・ 今回、基調講演や実際の活動報告など、今後の学習の参考となる話を聞くことができ、とても良かったです。
- ・ 今後の学習の参考となる、非常に良い勉強になりました。
- ・ 前半に公民館についての基調講演があり、後半は各公民館の実際の活動について知る機会があって、とてもよかったです。
- ・ それぞれの地域のニーズを把握し、独自の方法で対応している所に魅力を感じました。学校で勉強するだけでなく、実際にその場に行って体験する大切さを感じました。
- ・ 午前中の基調講演が良かった。
他の公民館の事例報告の時間が足りなかった。時間を多くとる、発表する館を減らすなどして、じっくり聞きたいと感じた。
- ・ 様々な地域の特色を活かした内容を知ること、午前中の原先生の「学習と地域づくりが結びついたものが、これからの公民館活動に重要である」ということが、具体的にこういうことであったのだと感じました。分りやすく、結びつけられるものも多くあったので、今後の事業に活用しつつ、考えつつ広げていきたいと思えます。
- ・ 公民館事業のマネジメントサイクル、評価—アウトカムの重要性を改めて認識した。この流れを作ることができる講座計画(ねらい)を行いたい。そのために、対象や地域に合ったニーズなどの調査が必要。
- ・ 多様な事例報告を受け、地域性を活かした事業を企画すること、具体的成果を地域に還していく

- ことの重要性を再認識致しました。
- 地域内の学びのコーディネーターとして、私自身も精進して参ります。
- ・とても参考になりました。地域で独自の取り組みをしているのが分かり、よかったです。地域色の特徴が面白かったです。行政の枠外での活動内容など。
 - ・他の公民館の活動内容を聞かせて貰って参考になった。すぐ当館で取り入れる事が難しいものもあったが、将来的には考えていきたい。
 - ・①公民館の役割と展望では、今後の公民館の活動の仕方について具体的に説明を受け理解できた。参考となった。
 - ・②各公民館とも特色ある活動を実施しており、参考となった。地域・住民を良く考えて活動している事が分かった。
 - ・①公民館を取り巻く状況や今後の展望について聞くことが出来、またそれぞれの公民館の活動状況が分かり、参考になりました。
 - ・②学生との関わりということは考えた事がなかったので、新しく気付くこともありました。
 - ・①「公民館」としてどの様な事をすべきか、改めて考える事が出来て良かったと思う。しかし、「生涯学習交流館」として「公民館」から変容していく中で、どの様な事業を打ち出していか、悩みがさらに深まったような感触を受ける。
 - ・②大学生と公民館についてであるが、公民館に大学生が行かないのは、大学自体が大きな村のようなもので、様々な授業や演習もあるし、サークルや同好会も多くあるので、特に必要が無いからだと思われる。もし大学生が公民館に行くきっかけを作るのなら、長期的に見て、社会教育の場というより、茶の間として子どもに学習させていくことが重要だと思う。高部地区では、公民館（現交流館）が小学校の敷地内にある。子どもが気軽に来られる場所にあるので、子どもが気楽に行くことができる立地条件が重要なのではないかと思われる。私が生涯学習施設の職員として働き始めたのも、このような条件の中で育ったからだ。若者を公民館に呼ぶためには、すぐにできることから、すぐに結果が出るようなことをするのではなく、気軽に行ける場所を、学校とも協働して公民館が作り上げるべきだと思う。
 - ・原先生の講演により、改めて公民館の役割を再認識させていただきました。各公民館の具体報告も、とても参考になりました。学生さんたちの研究発表は、若い力を感じ、嬉しく思いました。
 - ・午前中の講演では、公民館について今まであまり考えたことのなかった視点から学ばせていただきました。公民館だけに止まらず、これから私たち学生が社会に出ていく上で、どんな職場へいったとしても参考になる大切な考え方を学び、充実した時間を過ごすことができました。発表については至らない点が多く、もっと勉強しなければと痛感させられました。他の発表者の方の説明やパワーポイント・レジュメの作り方もとても参考になりました。
 - ・①たくさん事例報告を聞くことができ、とても参考になった。どの公民館も、短い時間で内容のある報告をして下さったので、良かったです。
 - ・②西部・中部の館が参加が多いですが、東部の館の方たちももっとご参加いただきたいと思えます。
 - ・いくつもの事例を聞き、各館の取り組みを聞けることは、私たち学生にとってはとても貴重なことなので、とても楽しく聞かせていただきました。内容が豊富なだけに時間が少し短く感じられましたが、限られた時間の中で有意義な時を過ごすことができました。
 - ・昨年と比べて、自分自身が公民館に関わることを通して興味を持っていた事もあり、今年の報告はとても興味深く聞くことができました。午前中のお話では、これからの公民館に必要な事を学び、午後の事例報告では、それぞれ社会の変化やニーズの変化によってでてきた講座、行事などを聞いて、様々な取り組みがあるのだなと感じました。
 - ・事例報告が5本は多い。(よい事例だけにもったいない)
 - ・公民館は公共施設なので、どうしても予算に縛られることがあるという事がわかりました。やきつべの里フォーラムの資金繰りの上手さを学べば、もっと各公民館事業も幅が出るのではないかと思います。
 - ・多種多様な事業報告は、非常に参考となりました。また学生の教育実習の報告は、普段耳にする事がなく、興味深いものでした。
 - ・①公民館とコミセンの違い、公民館は学習支援機能を地域づくり機能に発展させることが大切だ、ということを感じた。
 - ・②いろいろな社会問題、地域のさまざまな課題を、柔軟な取り組みで解決した公民館活動の事例発表が良かった。特に国際交流については、とてもすばらしかった。地域での支え合いに感動しました。
 - ・公民館のこれから目指すべき方向を知ることができた。先進地の事例を知れて非常に良かった。
 - ・首長部局への移転がささやかれる中、「公民館の役割」についてわかりやすく説明していただき

ました。他市の公民館事情も知ることができました。本日の研修を今後の活動に活かしていきたいと思います。

- ・とても参考になります。良かった。
- ・①原先生の話は、公民館の原点を考えることができるよい話だった。
- ・②実践発表はどれも特長のある取り組みで、参考になった。ただ、一つ一つの時間をもう少し長くとってもよいのではないかと思った。(発表者をしぼるとか)
- ・静岡市の公民館と、他の市の公民館でやっている事業の違いが分かって、とてもおもしろいです。人絡を広げ、大学生が来たくような講座を考えたいです。今の公民館には、大学生が行きたくなるような講座は全然無いので。(集客が見込めないからと、最初から企画が通らないのも問題です。)
- ・事例報告は、自分が置かれている状況と似ているところがあり、身近な問題解決策の助けになるような話が聞けて良かった。また、講座をなんとかこなしている現状、地域の人たちに申し訳ない気持ちになった。事例報告での発表を参考に、あらためて地域に必要な事をもう一度考え直していきたい。
- ・昨年度も参加させていただき、大変有意義でしたので参加しました。特に原先生のお話がわかりやすく良かったです。
午後の事例発表では、地域によって現状が違うので難しいですね。参考になるというよりは、「そうなんだー」というところで止まってしまいます。
学生さんの活動について、もっとお話を伺ってみたいですね。ある意味最新の情報のもとで学んでいる方々だと思うので。
- ・原先生の基調講演では、求められる現代公民館像について論理、時代変化に沿って説明していただき、よく理解できました。又自分の考える方向づけについて、確認する機会ともなった。
- ・今回は発表の手伝いに参加しました。なかなか研修会に出ることも無く、こうした講演や表彰を受けた他公民館の様子(発表)を聞く機会が持て、良かったと思います。
- ・貴重な実践例を聞くことができた。原先生の講演で、頭の整理ができた。
- ・①基調講演では公民館の重要性を再確認することができた。近年「生涯学習」という言葉が多く使われているが、近頃の社会状況を見ると、社会教育を見直し、地域のつながり・世代のつながりを再び向上して行って欲しいと思います。
- ・②事例報告では各公民館の活動内容を知り、参考となるような事例は取り上げてみたいと思う。
- ・①基調講演や事例発表に比して、パネルディスカッションが退屈なものになってしまった。一つのテーマを決めて議論すべきだった。発表の延長で屋上屋を重ねてしまった。パネリストの発言も少なかった。もう少し工夫されたし。
- ・②静大とのタイアップ事業だったが、その静大生が公民館をほとんど利用したことがないというのは、皮肉なことだった。
- ・基調講演では他事例を交え、広い視点に立ってより具体的な方向性が教示され、非常に参考になった。
事例報告・パネルディスカッションでは様々な取り組み、同一事業ながら多手法を学ぶことができ参考となった。
- ・公民館としての運営、事業開催方針について深く考える機会になった。
- ・地域の状況にもよるが、国際交流事業に関する発表は大変参考になった。地域との協調について、同意見である。
- ・大変勉強になりました。
- ・公民館の役割は学習支援機能だけではなく、地域づくり機能に発展させるつながり(つなげること)が必要であることを強く感じた。
講座を開講してもなかなか受講者が集まりにくく、アウトプット(実施回数、利用者数、参加者数)を気にしていましたが、アウトカム(意識・行動の変化)が重要であることを感じました。
- ・午前の講義は机上論もあつたようだが、実践職員として再確認できてよかった。
- ・講座等の事例報告については、各館の規模大小の差異はあるものの、どの館も同じような感じだと思います。
- ・①午前の部の講義についてはわかりやすい内容であったが、公民館としての役割、主に地域との関わりと行政との考え方に相反するものがあり、公民館としてはやりにくい面がある。
内容的にわかっていても実践は難しい。
- ・②パネルディスカッションにつて、もっと質問していけるような態勢、大学生にも質問することを増やして欲しい。
- ・「学習支援機能」と「地域づくり機能」が関連して、最終的には「住みやすい地域づくり」を目標とする、と云うことが分りやすかった。勉強になりました。
- ・原先生の講演で、現在公民館が置かれている立場、今後の役割を再認識することができた。
- ・もう少し深い内容の講演でもよかったかなとも思いました。特に原先生ならいろんな事例を知って

いるだろうから、お聞きしたかったです。

- ・ 原先生の講演では、長い歴史を生き抜いてきた老舗の経営をひいての話が興味深く、公民館も伝統と革新が大切だとわかりました。地域のニーズを掘り起こすことは難しいとは思いますが、頼りになる公民館を目指したいと思います。
個人の学習、技術の習得から地域づくりを目指すことが公民館機能の二つの柱だという事、勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 多文化共生の試みをしている公民館や、企業とタイアップして事業を行っている事例発表は参考になった。当市も財政難なことから、0予算事業を進めている。実際に公民館の工夫や、積極的に企業に呼び掛けることで予算を削減できるということで、まずはやってみようという気持ちになった。
- ・ ①原先生のお話の中の学習支援と地域づくりについて、公民館の仕事に活かせるヒントがたくさんありました。
- ・ ②南御厨公民館のボランティアの組織化や、一般企業の参画等参考にしていきたいと思います。

6) 次回の研修事業のテーマは、どんなものがよいと思いますか。

- ・ 県内の各生涯学習施設の事業について、類似点や相違点をまとめた研究、また予算の効率的な使い方についての研修を聞いてみたい。
- ・ 学校と公民館の連携。
- ・ 今日増加している外国人居住者たちへの支援について、新しい道が開ければいいなと感じました。
- ・ 具体的な資金調達や運用について。
- ・ 今日と同じようなテーマで良いと思います。
- ・ 今日と同様のものがよいと思います。
- ・ 新講座の組み立て方。講座マンネリ化の解消事例報告など。
- ・ もう少し他のところでも出来そうな事業の紹介をしてほしい。今回の事業は地域に根がにつきすぎていると思うが、実際に私達が活動できるものではなく、身近な印象があまりないので講師であったり、もう少しどこであっても出来る(まねしてみようと思う)事業を紹介してくれたらいいなと思いますが。
- ・ ①行政との連携事業。
- ・ ②世代別の学びの要求について(学習ニーズ)。
- ・ ①各年代の参加者を増加させる方法。
- ・ ②若年世代・中年世代に対する講座の企画。
- ・ ③社会教育と学校教育の違い、特色など。
- ・ 各公民館で苦勞されている内容、困っている話題。良い例は次回は外した方がよい。
- ・ ①公民館が地域コミュニティー化していく事について、更に勉強したい。
- ・ ②活動事例
- ・ 特色ある事業の事例発表と、それについての質疑応答など。
- ・ プログラム、事業の企画などの研修。
- ・ 新たな学習成果を持っている方の、事業への参加を促す方策についての研修があると助かる。
- ・ 子どもたちにとっての公民館の存在について。子どもたちの声、学校との関連など。
- ・ ①地域のつながり(公民館と地域住民、地域の団体とのつながり)。
- ・ ②若者の利用・参画(どの館も大変そうなので、参考になる事例があれば)。
- ・ 具体的には(学生なので)よくわかりませんが地域との連携、学校との連携などについてはおもしろいかなと思います。
- ・ やきつべの里フォーラムのように、公民館と市民団体との協働についての他の例が聞きたいと思いました。
- ・ 今回と同様のテーマ。
- ・ ①中学生・高校生・大学生ボランティアのつくり方。
- ・ ②若い世代(特に10代20代の男女と、若い父親)が公民館に来てくれるような講座づくり。
- ・ 先進地事例をもっと詳しく知りたい。
- ・ 公民館の診断・評価を原先生にお願いしたいです。
- ・ 公民館にかかわる内容でよいが、実務的なものがよい。
- ・ 反応が良かった講座の発表会。
- ・ ①人が集まる公民館(話題の公民館)。
- ・ ②生涯学習活動を行う中での問題点→解決策。
- ・ 午前中のように、専門の方によるお話が聞きたいです。
- ・ 当研修は極力出席したいと思うカリキュラムとなっていると思います。基調講演・地域の実施例・先進する考え方:事例は大変参考になります。

- ・ 公民館と学校の連携。
- ・ ①公民館職員の職務上の地位・資格。
- ・ ②公民館の位置づけ・・・コミセン化等。
- ・ 事例報告の件数を絞って、もう少し掘り下げた発表ができる時間をとった方が良いと思います。
- ・ 公民館の役割とは。
- ・ 公民館の運営について。
- ・ 公民館で開講した講座からサークル化した成功事例等。(学習支援→コミュニティ形成、地域づくりの成功例)
- ・ 今、公民館は何をやるべきか。
- ・ 講座等の事例報告ではなく、管理上の問題点等の対応等を聞いたら助かります。講座等の企画・運用は公民館の『光』の部分であると思うので、『影』(施設管理等)の部分にも光をあてていただけたらと思います。
- ・ 公民館職員の役割等加えていただきたいと思います。
大学生が体験した内容が貴重な体験になると思います。おおいに活動していただき、発表をしてもらうのも良いと思います。
失敗した事や、これをどのような工夫をしたらよいかというのも話してもらえればと思います。
- ・ 「学習支援機能」と「地域づくり機能」がうまく機能するには、あるいは補完するためにはどんな点に留意したら良いか、をテーマに、その実践例の紹介もあれば尚嬉しいと思います。
- ・ 同じでよい。
- ・ より実践的なものをやれば、参加が多くなるのではないかと思う。
- ・ ①学習の成果を地域づくりにつなげ活動している事例など伺いたい。
- ・ ②莢生涯学習センターのアンケート((学生さんに)公民館のイメージ、こんなことしてほしい等)の結果がまとまったら知りたいです。
- ・ 公民館と他の機関(図書館、学校)との関わりについての事例。
- ・ 浅羽南公民館長がおっしゃったように若者の利用がほとんどない中、どのように利用者を増やしていくかについてお願いしたいです。

7) 次回の研修事業は、いつ、どんな場所で行なわれるのがよいと思いますか。

- ・ 静岡市内で、年に2~3回いつでも。
- ・ 交通の便の良いところ。
- ・ 静岡市(アクセスしやすいため)の生涯学習センター(生涯学習・社会教育に関係の深い施設)。
- ・ 旧静岡市の生涯学習センター、または発表者のいる公民館。
- ・ 今回のような施設が適切だと思います。
- ・ 今回のように駅から近い所。
- ・ 今回と同様のところ。
- ・ 1~2月に静岡市周辺で。
- ・ いつでも、静岡市内であればどこでもいいです。
- ・ 4~5月の年度初め又は今回同様1月下旬。今回のような会場(広い会議室・駐車場が確保できる場所)。
- ・ 今回は清水でしたが、静岡でもいいと思います。
- ・ 寒い時期ではなく4~5月、10~11月頃が良い。
- ・ 中部地区の公民館で、新しい施設を見学することを併せて行なえるとよいと思います。
- ・ こちら(興津交流館)をお願いします。
- ・ 静大生涯学習教育研究センターで、いつでも結構です。
- ・ なぜ興津なのか。静岡なら交通の便も良いのに・・・。(浜松だと東部の方たちが、沼津とかだと西部の方たちが参加しにくくなるので、静岡ぐらいが良いかと)
- ・ 今回と同じでいいと思います。
- ・ 交通の便が良く広い場所。
- ・ 今頃の時期。大勢の公民館職員が出られるように、月曜日に行うのもいいかなーと思う。
- ・ 静岡市内がいいのでは？交通の便がいい所。
- ・ 1月下旬~2月上旬、JR駅徒歩可能な場所。
- ・ また興津でやってください。
- ・ 秋頃(10, 11月)。昨年も興津だったので、興津以外の生涯学習交流館。
- ・ 興津交流館はきれいなので良いですね。静岡から来る身としては、そんなに大変でもないのが良いです。

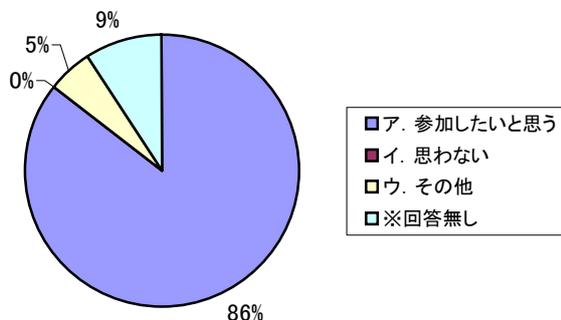
- ・ 本日のような会場。
- ・ 1月下旬～2月上旬、参加しやすい県中央で開催を。
- ・ 県内他地域を知るためにも、色々な地域で良い。
- ・ 2月。
- ・ 2～3月頃、静岡市内。
- ・ 浜松。
- ・ 静岡あざれあ、2月頃。
- ・ 社会教育専攻の学生参加は是非続けて欲しい。学生が参加しやすい地域で開催を。
- ・ 県下の公民館の参加であれば、中部地区で行われるのがよいと思います。
- ・ 今の時期が良いと思います。場所もこのぐらいで良いです。
- ・ いつ・・・今ごろ。1月、2月。
どこで・・・どこでも。(できたら、実践事例を報告する公民館でも良いのでは?)
- ・ 同じでよい。
- ・ 1月で中部がよい。

8】あなたは、次回の研修事業に参加したいと思われますか。

ア. 参加したいと思う	47
イ. 思わない	0
ウ. その他	3
※回答無し	5

ウ. その他[]の内容

- ・ 都合によりけり。
- ・ 講師による。
- ・ テーマによっては参加したい。



以 上